

加西ふるさと春ミーティング 2016 質問等一覧

市内10小学校区で開催しましたタウンミーティングでは、「計画と戦略、何が未来を創るのか」と題し、自治会運営を担われているみなさまを中心に参加していただきました。会場でお聴きした提案や意見をお知らせします。

今後の市政に可能な限り反映させてまいります。

校区名	開催日時・場所	参加者数
西在田 小学校区	4月23日(土) 16:30 ~ 18:00 下若井町公民館	39名
タウンミーティングでのご意見		
No	意見概要	回答など
1	JA 西在田支所の跡地を活用して、西在田会館はできないか。 西在田小の跡地の利用方法については。 西在田幼稚園を幼児園として残すことはできないか。	西在田会館としては、下若井町公民館が、地域の集会施設として整備されているので、町どうして調整を図っていただきたい。今後、ふるさと創造会議で人口、面積等勘案し、大きな予算を取り扱えるようにし、地域が地域の課題に向き合えるようにしていく予定です。 (担当より) 西在田小学校の跡地については、北側については 60 台収容できる駐車場とし、南側は多目的グラウンドにします。 西在田幼稚園については、広域で、幼稚園教育を 3 歳から行えるよう、施設を整備していきたいという案もあり、今後、地元の皆さんや子育てをされている方などと協議しながら、計画を進めたいと考えています。

加西ふるさと春ミーティング 2016 質問等一覧

2	認知症 SOS の中味はどんなものなのか。	<p>(担当より)</p> <p>認知症高齢者等で行方不明になるおそれがある場合に、ご本人の情報を市に事前登録し、行方不明の未然防止に努める見守りネットワーク「事前登録制度」と所在不明時に、市内自治会や医療機関、銀行、郵便局、宅配業者などのネットワーク構成員に情報発信をし、早期発見、保護につなぐ「SOS ネットワーク」により、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指しています。7月のスタートに向けて現在、準備を進めています。</p>
3	県と話をしている釜坂トンネルの情報は市に伝わっているのか。	<p>(担当より)</p> <p>現在、加東土木事務所と協議中です。社会基盤整備プログラムへの掲載を要望しています。</p>
4	防犯カメラの整備計画は。	<p>加西市として、主要道路の交差点を念頭に警察と協議して設置を進めています。(一基 50 万円必要) また、県(最高 8 万円)と市(最高 4 万円)の補助制度がありますので、活用してください。今後も、予算を確保しながら順次対応していきます。</p>
5	農村公園の大型遊具に管理について、年数もたち、傷んでいる。地元での調査や撤去時に、市の補助はあるのか。	<p>遊具が使えず、危険な場合は、市で撤去いたします。</p>
6	<p>加西は大きな震災もなく安全なまちであるが、町には老朽しているため池が 2 つある。地元負担が少なくし、大きな災害がおこる前に改修したい。</p> <p>ため池条例パンフレットで、国 55%、県 34%、市町 11%の負担率となっている。</p>	<p>県の事業として震災対応のため池改修を、年 2,3 カ所行っています。市独自では難しく、年に数件になるが、国の補助を活用して実施していきます。</p> <p>市の中で負担割合を決めています。選択するメニューによって地元負担が変わるため、地元がどのような改修をしてほしいのかを農政課に伝えた上で、国や県の補助メニューを選択し実施いたします。</p>

加西ふるさと春ミーティング 2016 質問等一覧

7	地域おこし協力隊について、中学校区の配置ではなく、もっと地域に密着するため、小学校区に一人の配置はできないか。	加西市は三大首都圏に属しており、国の助成を受けることができず、市の単費で実施しており、小学校区に1名の配置は難しいです。今年から2名増員して合計4名で、活動拠点として中学校区に1名の割合で配置しています。活動内容を精査し、今後増員していくか検討していきます。
8	子育てにお金がかかるのは大学なので、無利子の奨学金を国に要望してもらいたい。	意見については承ります。
9	将来、県水1本になる可能性が高いが、防災面から県水と市川町の水の2本のラインが必要ではないか。	新しく計画している配水池により、1本にしても防災面の不安はありません。
10	ふるさと創造会議の拠点(事務所)がほしい。	拠点については、現時点では、今あるものを活用していただくこととなります。 (担当より) 拠点の重要性は、充分認識していますので、整備が進められるような仕組みを検討していきます。
11	地域創生戦略について、国からの補助メニューの情報提供をしてほしい。	国の方でも一定情報提供はされていますが、地域で計画されていることなどを、市へ伝えていただければ、各担当部局が情報提示をします。
12	山の整備でお金がかかり、里山整備の10万円の補助だけでは厳しい。	山の整備については、里山整備の不十分なところを検証し、必要などころには必要な補助を実施していきます。